

**令和3年度執行事務事業**

施策名	基本事業	番号	事務事業名
魅力ある観光資源の開発と整備	新しい観光資源の開発と整備		1 観光資源開発推進事業

事務事業名		観光資源開発推進事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	2 新たな流れの創造による賑わうまちづくり				担当組織	担当部	産業文化スポーツ部	担当課	観光推進課		
	政策	1 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり				担当係	観光推進係		担当課長名	菅原 仁		
	施策	2 魅力ある観光資源の開発と整備				新規事業・継続事業			継続事業			
	基本事業	1 新しい観光資源の開発と整備				実施計画事業・一般事業			一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成27年度～ 年度		根拠法令 条例等	なし						
						市単独事業・国県補助事業			市単独事業			
						任意的事業・義務的事業			任意的事業			
						実施方法			直営			
						事業分類			その他内部事務事業			
						リーディングプロジェクト			該当			
						市長市政公約						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		令和 3年度実績(令和 3年度に行った主な活動内容)					
本市各地に埋もれている、多くの人にまだ知られていない観光資源の調査・発掘や、新たな観光ルートの開発によって、新たな観光資源として活用できるか調査研究を行う。							
	活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)
	町会のお宝・自慢登録件数	件	506	506	504	504	504
	新たな観光資源の候補として 情報提供のあった件数	件	0	0	0	0	0

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

多くの人に知られていない観光資源		対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)
		調査研究した観光資源数	箇所	0	2	3	2	0

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

新たな観光資源として発掘・開発される。		成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)
		新たに発掘・開発された観光資源数	箇所	0	2	3	2	0

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

知られていない観光資源が観光資源として整備されている。		上位成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R1年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)
		新たに開発・整備した観光スポット数	箇所	0	2	3	2	0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	H29年度(実績)		H30年度(実績)		R1年度(実績)		R2年度(実績)		R3年度(実績)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円										
	事業費計(A)	千円	0		0		0		0		0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	正規職員従事人数 のべ業務時間	人 時間	3 480	3 450	0 0	3 450	3 450	3 450	3 450	3 450	3 450
人件費計(B)	千円	1,832		1,719		0		1,637		1,636		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,832		1,719		0		1,637		1,636		

事務事業名	観光資源開発推進事業	担当部	産業文化スポーツ部	担当課	観光推進課	担当係	観光推進係
-------	------------	-----	-----------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	観光立市という、観光による佐野市の振興・まちづくりを推進するために開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国は平成18年「観光立国推進基本法」を制定し、平成19年同法施行、「観光立国推進基本計画」を策定、平成20年には「観光庁」が設立された。 栃木県は、「観光とちぎ」づくりを推進するため、平成18年に「観光立県とちぎ推進本部」を設置し、重点的な取組として「フィルムコミッション」、「観光基盤整備」を掲げ推進しており、令和3年3月には、新型コロナウイルス感染症感染の影響からの早期観光需要の回復に向けた観光立県とちぎを目指し、新とちぎ観光立県戦略が策定された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	スポーツ、産業・文化分野並びに近隣自治体との連携も考慮し、新たな観光資源の発掘を進めていく。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	多くの人にまだ知られていない観光資源を発掘・開発することで、新たな観光資源につながり観光立市の推進に寄与するものであるため、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	本市各地に埋もれている、多くの人にまだ知られていない観光資源を発掘・開発することは、市の新たな魅力を発見することであるため、住民からの情報提供を受けながら、最終的には市が行っていくものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	多くの人にまだ知られていない観光資源を新たな観光資源として発掘・開発することが目的であるため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	新たな観光資源へとつながる事務事業であるため、観光資源へと昇華させるための方法の確立が必要である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	人件費のみの事業であることから、事業費の削減余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	この事務事業は、新たな観光資源を開発することで、観光立市の推進に寄与することを目的としているため、受益者は全市民となることから、受益者負担を求めない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	市内の観光資源が全て発掘・開発されれば、本事業は終了することができる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○	×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	○	×																	
	低下	×	×																	